

いばらきのふしぎの





ある日、^ひ“いばらき童子”は、^{どうじ}きれいな七色のタネをひろいました。

「ん?こんなタネ見たことないな。」

^{なかま}仲間たちに見せに行くと、^みもの知りヤギが言いました。

「これは、^{しょうす}上手に育てればどんなものでも^{そだ}実る《ふしぎのタネ》だメエ。」

「ほっぺが^お落ちそうなくらいおいしいリンゴが^た食べたいゾウ！」

「いっぱいーっぱいチーズが^ほ欲しいチュウ！」

^{なかま}仲間たちは^{ゆめ}夢がふくらみ^{だいこうふん}大興奮。

「さあ早く!早くみんな^{そだ}で育てようよ！」

「…大丈夫!ボクひとりで^{そだ}育てるよ！」

ひとり^じ占めしたくなった“いばらき童子”は走って家^{はし}に帰^{いえ}りました。

つち
土をザクザク、タネをまき、
ひりょう みず
肥料たっぷり、水をジャージャー。

め だ め だ
「芽を出せ!芽を出せ!《ふしぎのタネ》!」

はる なつ あき ふゆ どうじ いっしょうけんめいそだ
春、夏、秋、冬、“いばらき童子”は一生懸命育てました。
いま いま ま め で
今か今かと待ちますが、それでもまったく芽は出ません。

「どうして芽が出ないんだろう…。」



こま どうし なかま そうだん
困った“いばらき童子”は仲間たちに相談しました。

「あのときはごめんなさい。

《ふしぎのタネ》、どうしても芽が出ないんだ…。

どうすればいいのかなあ。」



なかま えがお どうし う い
仲間たちは笑顔で“いばらき童子”を受け入れてくれました。

「それならみんなで育てよう！」

もの知りヤギが言いました。

「いい方法を知ってるメエ。」



タネのまわりで演奏会。^{えんそうかい}みんなで楽しく^{たの}歌^{うた}います。

「タネさん、タネさん、芽^めを出^だして♪ 一緒^{いっしょ}に楽しく歌^{うた}おうよ♪」

するとどうでしょう。

《ふしぎのタネ》からかわいい芽^めがひょっこり顔^{かお}を出^だしました。

「わーい！」



こんど
今度はもっとたくさんの仲間を呼んできて、
め
芽のまわりでにぎやかに歌って踊ります。

「かわいい芽さん、おお
大きくなあれ♪ 一緒に歌って踊ろうよ♪」

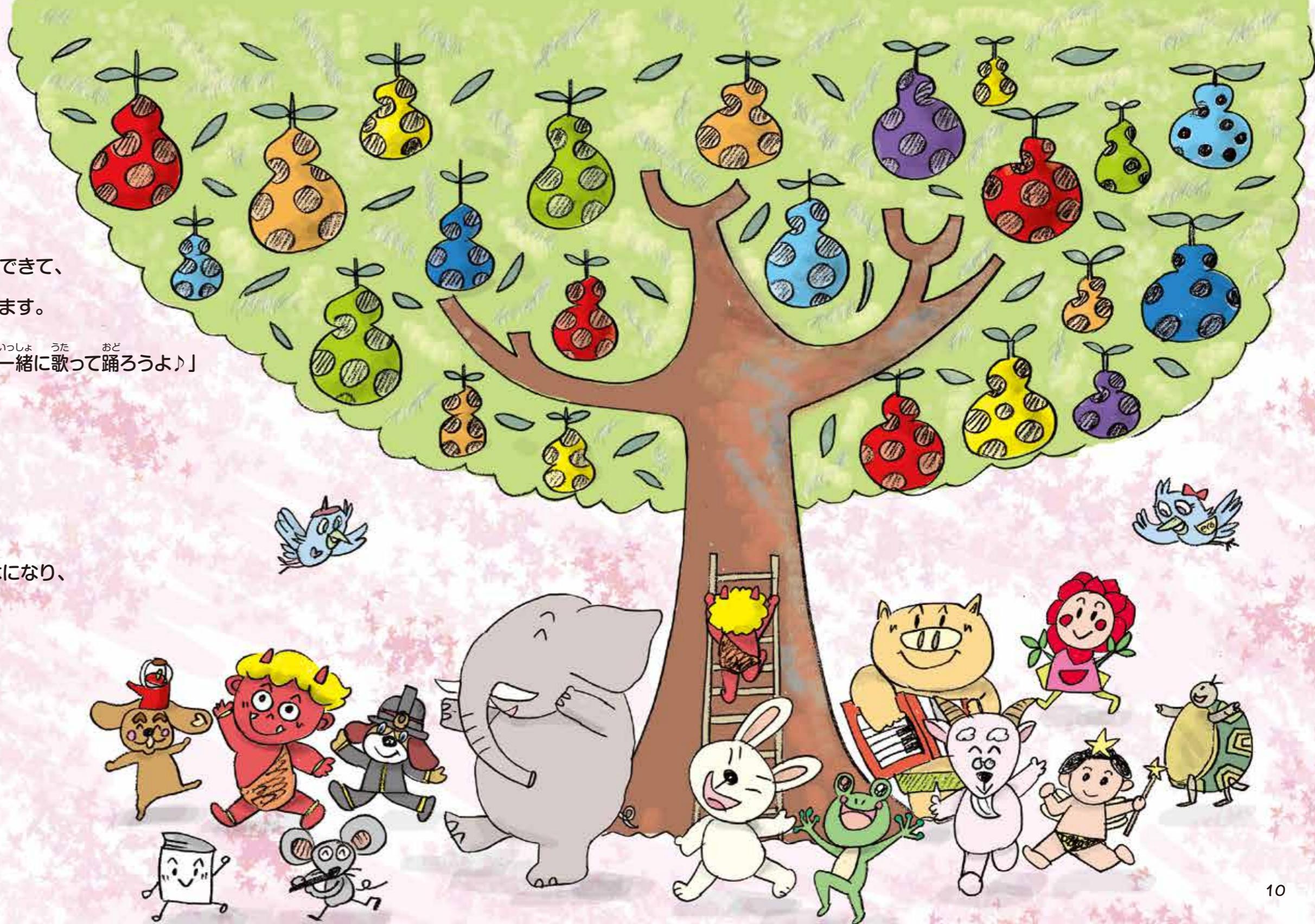
するとどうでしょう。

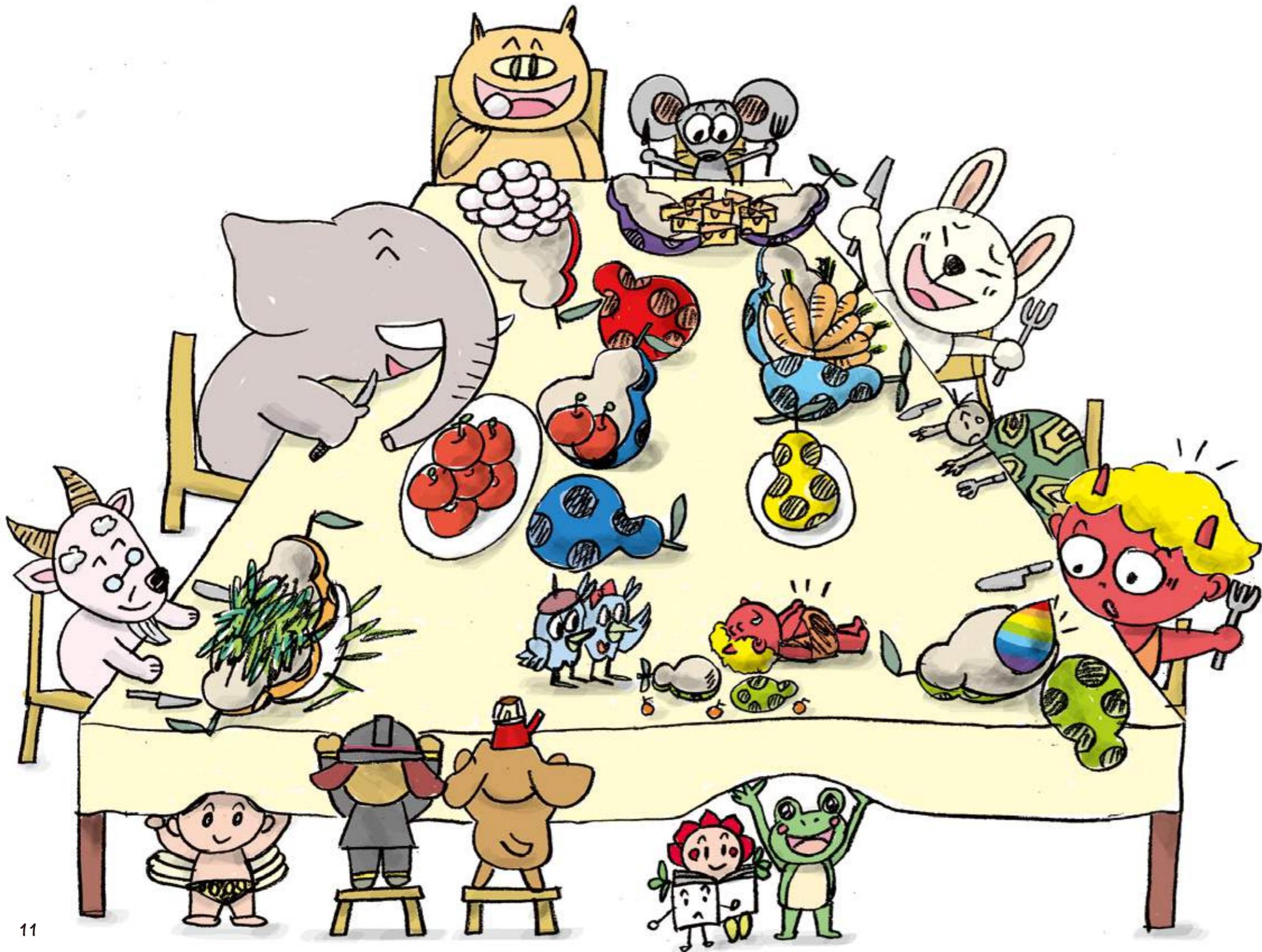
ニヨキニヨキグングン。

ニヨキニヨキグングン。

め
芽はあっという間に伸びて大きな木になり、
なないろ おお
七色の大きな実をつけました。

「やったー！」





さっそくみんなで実を採って食べることにしました。

「ほっぺが落ちそうなくらいおいしいゾウ！」

「チーズがいっぱい入ってるチュウ！」

仲間たちは大喜び。

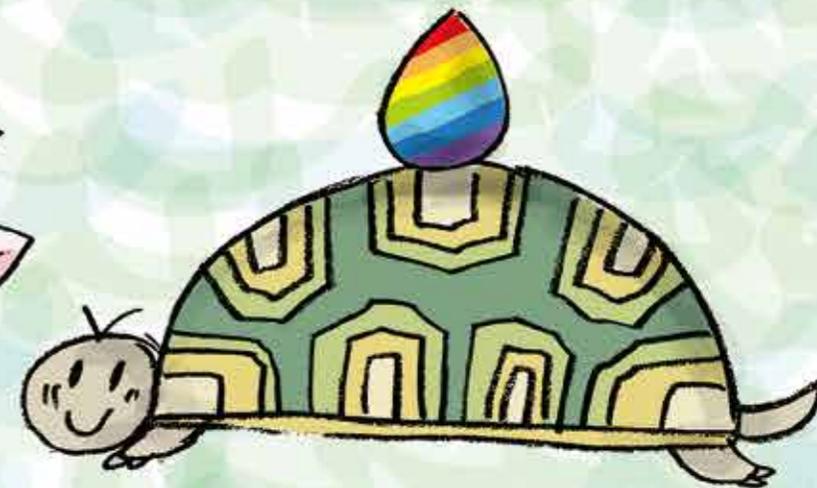
“いばらき童子”も大満足。

「あーおいしかった!…あれっ？」

なんと、

みんなが食べた実の中から

大きな七色のタネが出てきました。



この大きなタネも《ふしぎのタネ》に違いありません。

「大きな《ふしぎのタネ》がいっぱい。
育てるにはもっとたくさんの仲間がいるね。」

みんなとっても嬉しそう。

「おいしい実を食べられる仲間がどんどん増えるといいね。」



「いばらきのふしぎのタネ」と「総合計画」

～これからのまちづくりのおはなし～



えほん
絵本「いばらきのふしぎのタネ」はいかがでしたか。

どうじ ひろ
「いばらき童子」が拾ったタネは、どんなものでも実る「ふしぎのタネ」。

じつ
実はこれって「まちづくり」にも似ているんです。

いったい すこ せつめい
一体どういうことなのでしょう。少しだけご説明します。

◆「まちづくり」とは

まちづくりとは、「皆さんの住んでいる地域をもっと暮らしやすく、魅力あるまちにすること」をいいます。

道路や公園などのまちの施設をつくることだけではなく、まちの魅力をいかし、高めていくための取組や、まちの課題を解決するための取組など、まちでの暮らしをより豊かにしていくための活動がまちづくりです。

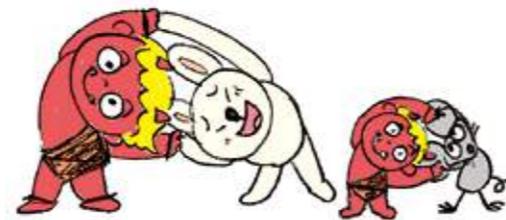
◆「総合計画」はまちづくりのみちしるべ

「いばらき童子」が拾った「ふしぎのタネ」。上手に育てればどんなものでも実るこのタネを「将来の理想の茨木市」を実現するためのタネだととらえてみてください。

すると、タネを育てる過程が「まちづくり」だということになります。

茨木市の将来も、どんなまちづくりをしていくかでさまざまな姿に変化します。

そこで、これから茨木市がどんなまちをめざし、そのためにだれが、何をしていくかをまとめた、いわば、まちづくりのみちしるべとなるものが「総合計画」です。



◆みんなで作る総合計画

童子が拾ったタネがふしぎのタネだと知った仲間たちが理想を伝え合ったように、総合計画でまちの将来像を描くためには、市民の皆さんの思いがとても大切です。

そこで、市では、平成27年度から10年間の新しい総合計画「第5次茨木市総合計画」を策定するにあたり、インターネットを活用した積極的な情報発信や、市民5,000人を対象とした「市民アンケート」、全10回でのべ722人に参加いただいた市民ワークショップ「いばらきMIRAIカフェ」など、さまざまな取組を行い、「みんなで作る」ことを大切にしながら、総合計画をまとめていきました。



市民ワークショップ「いばらきMIRAIカフェ」



- (M) みんなで
- (I) いっしょに
- (R) りそうの
- (A) あしたを
- (I) いま、つくる

総合計画策定に向けた一連の取組を「いばらきMIRAIプロジェクト」と名付けました。

◆**総合計画のスローガン**

こうして得られた市民の皆さんの思いと茨木市と
りまく社会環境、そして「身近に自然がひろがるまち」
や「交通環境が充実した便利なまち」などといった茨
木の魅力から、総合計画のスローガンとして、次の言
葉が導き出されました。



◆**「ほっと」の2つの意味**

「ほっと」には「ホッと」と「HOT」の2つの意味が込められています。

童子はふしぎのタネを一人で育てようとしてきました。でももうまいかず、それを仲間に打ち明けます。「一緒に育てよう」と笑顔で迎える仲間たち。童子はさぞ「ホッと」したことでしょう。仲間たちの演奏会が始まると、ふしぎのタネから芽が出ました。

まちづくりには人と人との「つながり」が大切です。この視点から、誰もがやすらぎを感じ、安心して生活を送ることができるまちの姿を表す「ホッと」は生ま

れました。仲間たちが輪になり、にぎやかに踊りだせば、芽はあつという間に木に成長しました。

まちには「にぎわい」や「活力」が欠かせません。この視点から、熱気や活気があふれ、市民が元気に躍動するまちの姿を表す「HOT」が生まれました。

◆**「もっと」魅力ある「ずっと」住み続けた**

いまちをめざして

童子と仲間たちが育てた木に実った、みんなの理想のもの。その中には大きなふしぎのタネが入っていました。

より多くの仲間とともに、童子たちは大きなふしぎのタネを育てます。きっと、もっと多くの仲間の願いを叶える木が育つことでしょう。

2つの「ほっと」が互いに連携し、活力とつながりが相互に作用することで、茨木の新たな魅力が創りだされます。

「もっと」は、茨木の魅力や暮らしやすさをさらに高め、それを皆さんに「もっと」感じてもらえるまちづくりをめざし、まちへの「誇りと愛着」を深めていくことを意味します。

そして、茨木市の「ほっと」が将来にわたって持続し、市民の皆さんにこれからも「ずっと」住み続けてもらえるまちづくりを進めていきたいという思いが「ほっと

いばらき もっと、ずっと」には込められています。

◆**力を合わせて“協働のまちづくり”**

もの知りヤギが童子に言った、タネを育てる「いい方法」、それはみんなで力を合わせることでした。

まちづくりも、市民、事業者・団体、行政などが力を合わせ、それぞれの役割を果たして取り組むことが大切です。これを「協働」といいます。

みんなで作った総合計画は、まちづくりに関わるみんなで共有する行動指針です。茨木市がもっと魅力ある、住み続けたい、住みたい、訪れたいまちになるために、あなたにできることがきっとあります。

おはなしに登場した茨木市のキャラクター

いばらき童子

茨木に古くから伝わるお話し「茨木童子」の主人公。市の観光大使として茨木の魅力を発信しています。

ケロやん

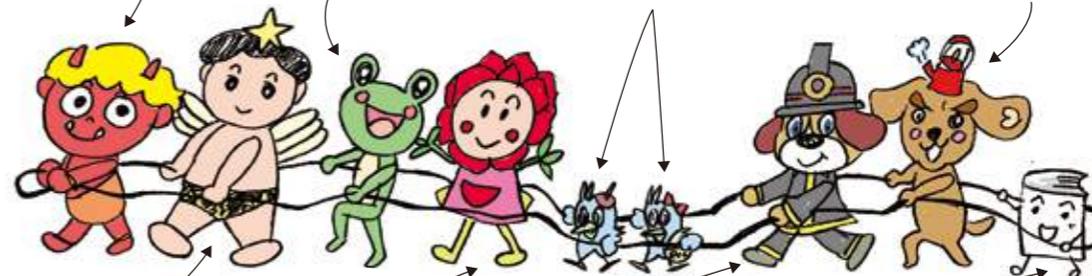
介護予防や健康づくりのためのご当地体操「元気!いばらき体操」のPRキャラクターです。

くるっく ポッポ

小学生向けの環境教育冊子などで活躍している、市の環境教育キャラクターです。

ほっとけん!

青少年の健全育成にHOTな気持ちで取り組んでいます。赤いやかんとハートの模様は情熱のしるし!



プラネタ童子

プラネタリウムのマスコットキャラクター。茨木市の星空をいつも見守っています。

いばらつきーちゃん

市の子育て応援キャラクター。楽しく、安心して子育てできるよう、皆さんを応援します。

ラッキー

火災予防の大切さを伝えるため日夜奮闘している、市消防マスコット犬。

としよかんたるう

図書館PR隊長。みんなと本をつなぐために活躍中!

茨木市の総合計画を見よう

「第5次茨木市総合計画」は市役所情報ルーム(南館1階)、各図書館などで閲覧することができるほか、市ホームページで公開しています。

茨木市 総合計画

ほっといばらき もっと、ずっと



平成27年(2015年)3月発行

【編集・発行】

茨木市企画財政部政策企画課

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

TEL.072-622-8121(代)

<http://www.city.ibaraki.osaka.jp>